

## 第5学年外国語活動指導案

日時 令和3年5月12日(水)

対象 5年1組31名

〈高学年分科会の目指す児童像〉

相手を意識をもって、進んで伝え合おうとする児童

### 1 単元名 Unit1 Lesson1 I have many yo-yos. (CROWN Jr.5)

### 2 単元の目標

- (1) ゆっくりはっきりと話されれば、短い話の概要を、イラストを見ながら捉えることができる。(聞くこと)
- (2) 仲良くなったり、自分のことをもっとよくしてもらったりするために、クラスの友達や先生と、自分のことを伝え合うことができる。(話すこと【やりとり】)
- (3) 友達の名前や好きなもののスペリングを理解し、読んで発音することができる。(読むこと)
- (4) 自分の名前や好きなもの、誕生日などの情報を伝えるために、スペリングを理解して書くことができる。(書くこと)

### 3 単元の評価規準

|        | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--------|---|---|---|
| 聞くこと   | <ul style="list-style-type: none"><li>• それまでに学習した語句や表現の意味や働きを理解している。</li><li>• それまでに学習した語句や文を用いて、短い話の概要を捉える技能を身に付けている。</li></ul>                            | <ul style="list-style-type: none"><li>• ゆっくりはっきりと話される短い話の概要を、イラストを見ながら捉えている。</li></ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"><li>• ゆっくりはっきりと話される短い話の概要を、イラストを見ながら捉えようとしている。</li></ul>                                      |
| (やり取り) | <ul style="list-style-type: none"><li>• 誕生日や好きなものなど、自分のことを伝える語句や表現の意味や働きを理解している。</li><li>• 誕生日や好きなものなど、自分のことを伝える語句や表現を用いて、伝えたり伝えあったりする技能を身に付けている。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>• 簡単な語句や基本的な表現を用いて、誕生日や好きなものなど、自分のことを伝えたり、伝え合ったりしている。</li></ul>                       | <ul style="list-style-type: none"><li>• 簡単な語句や基本的な表現を用いて、誕生日や好きなものなど、自分のことを伝えたり、伝え合ったりしようとしている。</li></ul>                       |
| 読むこと   | <ul style="list-style-type: none"><li>• それまでに学習した語句や表現の意味や働きを理解している。</li><li>• それまでに学習した語句や表現を見て、その意味を捉える技能を身に付けている。</li></ul>                              | <ul style="list-style-type: none"><li>• 月や日にち、身の回りのものに関する事柄について書かれた聞いたことのある簡単な語句や基本的な表現を見て、イラストや音声を頼りにその意味を捉えている。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>• 月や日にち、身の回りのものに関する事柄について書かれた聞いたことのある簡単な語句や基本的な表現を見て、イラストや音声を頼りにその意味を捉えようとしている。</li></ul> |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 書くこと | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字・小文字の活字体や書き方を理解している。</li> <li>・大文字・小文字の活字体を識別したり、その文字を書いたりする技能を身に付けている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や友達の名前のスペリングを理解して書いたり、つたえたい物事のスペリングを識別して書き写したりしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や友達の名前のスペリングを理解して書いたり、つたえたい物事のスペリングを識別して書き写したりしようとしている。</li> </ul> |
|------|---|--|--|

#### 4 単元観

本単元は、Unit1 の STEP Lesson1 に配当されている。自分の名前や誕生日、持ち物、好きなことを伝えるための表現を獲得し、交流し合う活動が設定されている。まずは名前や誕生日など、不変的でどの児童も確実にもっている情報を伝えたり、受け取ったりできるようになる。そこから、好きなものや好きなことなど、選択的であるが記憶に残りやすいものを覚え、伝えあっていく。自信をもって自己紹介ができるようになった後に、自分のことを知ってもらうためのクイズ作りを行って交流の幅を広げていく。また、それらの情報をもとに次単元での友達や先生を紹介する活動につなげていく。

#### 5 児童観

本学級の児童は、アンケート結果から外国語の活動は楽しく、将来のためにもっと外国語を勉強したいという児童が9割以上を締めている。しかし、外国語を読むことや、繰り返しのやり取りをすることに対して否定的な意識を持っている児童が3割程度いる。また、そういった意識をもつ児童は、外国語で思いや考えを話すことが好きではなく、自分の外国語が相手に伝わっているかも自信がない傾向にある。外国語活動が苦手な理由は、聞いて覚えて発音することが難しく自信が持てないこと、そのために、コミュニケーションを図ることも二の足を踏んでしまっていることがある。また、自分の名前をローマ字で書くことも、英語で書いてあることの大体を理解することも難しく、学習自体に対する拒絶が表れている児童も見られる。

双方の児童がこれからの外国語活動に対しての意欲を高めていくことができるよう、学級全体として友達の表現を受け入れ、安心して新しいことにチャレンジできる雰囲気確立させたり、発信できた時の喜びや成就感を共有することができる活動を提供したりしていく。その中で、知らなかったことを知る楽しみや、それを使うことへのワクワク感をもたせ、英語活動を心待ちにするような児童の意識を育てていきたい。

#### 6 指導観

本単元は5年生の初めに行う内容である。そのため、児童はこの単元を通して外国語活動の具体的な流れを経験することで、これからの学習活動の土台となる知識の獲得方法を学び、外国語活動に対する大まかな意識を形成することとなる。

そこで、本単元ではできるだけ多くの単語に触れて英語の語彙を増やしたり、定型文の活動を繰り返し行う中で児童に自信と安心感を持たせたりすることができるように指導していきたい。また、アルファベットやローマ字で名前を書く指導や聞いて読む指導にも少しずつ取り組ませ、書ける、読めることを少しずつ増やしていく。また、コミュニケーションを取る活動にチャレンジすることも評価していき、英語を発音することに対するハードルを下げ、今後も外国語活動に取り組みやすくしていきたい。

7 単元計画と評価計画 言語材料

|   | 目標                                    | 活動内容  | 評価規準<br>(評価方法)  |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1 | ・持っているものを伝える<br>語句や表現に気付く。            | <p>【Warming up】 P16.17 Panorama</p> <p>【Today's goal】 自分が持っているものを伝える言い方を知ろう。</p> <p>【Activity】 P18 Listen &amp; Talk<br/>P19 Story<br/>リスニングを通して、持っているものを伝える言い方に<br/>気づき、理解して使う。</p> <p>【Reflection】 振り返りカード</p>        | <p>・持っているものを伝える<br/>語句や表現に気づき、<br/>理解して使っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】<br/>(ワークシート・振り返り<br/>カード)</p>              |
| 2 | ・持っているものを伝える<br>語句や表現に気づき、理<br>解して使う。 | <p>【Warming up】 P16.17 Panorama</p> <p>【Today's goal】 自分が持っているものを<br/>伝えよう。</p> <p>【Activity】 P18 Listen &amp; Talk<br/>パノラマを参考に、お互いの<br/>持っているものについて尋<br/>ねたり、答えたりする。</p> <p>【Reflection】 振り返りカード</p>                  | <p>・自分が持っているもの<br/>について伝え合っている。</p> <p>【思考・判断・表現】<br/>(観察・振り返りカード・<br/>ワークシート)</p>                              |
| 3 | ・好きなものを伝える語句<br>や表現に気付く。              | <p>【Warming up】 P8.9<br/>英語で言えるかな<br/>食べ物や服の単語</p> <p>【Today's goal】 自分の好きなものを伝<br/>える言い方を知ろう。</p> <p>【Activity】 P20 Listen &amp; Talk<br/>リスニングを通して、好きな<br/>ものを伝える言い方に気付<br/>き、理解して使う。</p> <p>【Reflection】 振り返りカード</p> | <p>・好きなものを伝える語<br/>句や表現に気づき、理<br/>解して使っている。</p> <p>【知識・技能】<br/>【主体的に学習に取り組む態度】<br/>(観察・ワークシート・振<br/>り返りカード)</p> |

|             |   |   |   |
|-------------|---|---|---|
| 4           | <p>・好きなものを伝える語句や表現に気付き、理解して使う。</p>                    | <p><b>【Warming up】 P8.9</b><br/>英語で言えるかな<br/>食べ物や服の単語</p> <p><b>【Today's goal】</b> より仲を深めるため、自分の好きなものを伝え合おう。</p> <p><b>【Activity】 P20 Listen &amp; Talk</b><br/>「英語で言えるかな」を参考に自分の好きなものについて尋ねたり答えたりする。</p> <p><b>【Reflection】</b> 振り返りカード</p>                  | <p>・自分の好きなものについて伝え合っている。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b><br/>(観察・振り返りカード・ワークシート)</p>                 |
| 5           | <p>・自分の誕生日の言い方やプレゼントで欲しい物を伝える語句と表現に気付く。</p>           | <p><b>【Warming up】 P23 Enjoy Listening</b><br/>自分の年齢や誕生日</p> <p><b>【Today's goal】</b> 自分の誕生日や欲しい物を伝える言い方を知ろう。</p> <p><b>【Activity】 P22 Listen &amp; Talk</b><br/>リスニングを通して、自分の誕生日や欲しい物を伝える言い方に気付き、理解して使う。</p> <p><b>【Reflection】</b> 振り返りカード</p>              | <p>・誕生日やプレゼントで欲しいものを伝える語句や表現に気付き、理解して使っている。</p> <p><b>【知識・技能】</b><br/>(観察・ワークシート・振り返りカード)</p> |
| 6<br>本<br>時 | <p>・自分の誕生日の言い方やプレゼントで欲しい物を伝える語句と表現に気付き、理解して使っている。</p> | <p><b>【Warming up】 P22.23 Talk to Friends</b><br/>リスニングを基に、聞き取ったことを共有する。</p> <p><b>【Today's goal】</b> 自分のことを知ってもらうために、誕生日や欲しい物を伝え合おう。</p> <p><b>【Activity】 P22 Listen &amp; Talk</b><br/>お互いの誕生日や欲しいものについて尋ねたり、答えたりする。</p> <p><b>【Reflection】</b> 振り返りカード</p> | <p>・自分の誕生日や欲しいものについて伝え合っている。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b><br/>(観察・振り返りカード・ワークシート)</p>             |

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字や小文字の活字体について理解する。</li> <li>・友達のクイズを理解するために、スペリングを発音したり、識別したりする。</li> </ul> | <p><b>【Warming up】 P18.19 Sound Chant</b></p> <p><b>【Today's goal】</b> 友達の名前をローマ字で書いたり、欲しいものを聞き取って書いたりしよう。</p> <p><b>【Activity】 P24.25 Write &amp; Talk</b></p> <p>自己紹介クイズを行い、聞き取った欲しいものを書いたり、ローマ字を使って友達の名前を書いたりする。</p> <p><b>【Reflection】</b> 振り返りカード</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大文字や小文字の活字体を識別したり、その名称を発音したり、書いたりしている。</li> </ul> <p><b>【知識・技能】</b><br/>(観察・ワークシート・振り返りカード)</p> |
|---|---|--|---|

〈言語材料〉

単語 月 (January~December) 日にち(1st~31st) スポーツ・遊び(glove, base ball, bat, soccer ball, tennis ball, volley ball, unicycle) おもちゃ(video games, doll, balloon, book, toy car) 衣服・装飾(coat, soccer uniform, T-shirt, watch, cap, bag ) その他 (clock, piano, poster, flower pot, medal) 食べ物・飲み物(cookies, orange juice, milk, coffee, strawberry, peach, banana) その他(birthday, dog)

表現 I have many yo-yos. Do you have a unicycle? I like dogs. What do you like? Do you like ~? When is your birthday? /My birthday is ~. What do you want for your birthday? I am ~.

## 8 研究主題に迫るための手立て

|                      |  |
|----------------------|--|
| 指導の工夫                |  |
| 担任 TI として指導          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の流れを定形化することで、授業や単元の見通しをもたせるようにしている。</li> <li>・ICTを活用することで、児童が効果的に外国語を慣れ親しむ機会を多くしている。</li> </ul>  |
| 慣れ親しむための効果のあるアクティビティ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Panorama, Spotlight を活用し、何度も英語を聞く活動を入れている。十分に聞き慣れた上で友達との交流を取り入れている。</li> </ul>   |
| 児童にとって意味のある言語活動      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元を通した学習のゴールを作ることで、自己紹介で使う表現に慣れ親しむ必要性をもたせている。</li> <li>・ターゲット表現のみではなく既習表現も積極的に使うことで、自分の思いをより表現できるようにしている。</li> <li>・話したい、聞きたい、やりたいという思いに即した活動を設定している。</li> </ul>   |
| 指導と評価の一体化            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年の目指す児童像を意識し、その実現のための評価規準を設定していく。そのために、目指す児童像の明確化を図る。(自分の考えや気持ちなどを、簡単な表現を用いて質問したり答えたりする活動を通して、その場で感じたことを伝え合おうとする児童)</li> <li>① 自分の考えを伝える際には、相手を意識した言葉や表現方法を用いる。<br/>→はっきり、ゆっくり、ていねいに、抑揚を付けて話す。</li> <li>② 相手の考えを聴く際には、即時的に反応したり、リアクションをしたりする。<br/>→相槌、反復、Oh, I see. Me, too. など共感</li> <li>・中間評価 目指す児童像に迫る場面があったら、即時的に意図的に評価を行い、本時の活動をよりよくしていく。</li> </ul> |

## 9 本時

### (1) 本時の目標

自分のことをしってもらうために、クラスの友達や先生と、誕生日やほしいものを伝え合うことができる。

### (2) 本時の展開

| 時間             | 児童の活動  | 指導上の留意点   | ◎評価〈方法〉 |
|----------------|--|---|---------|
| 導入<br>5分       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul> <p><b>【Warming up】</b><br/>何月を表す言葉をリズムに合わせて声に出す。</p>   | 動きや声に出して確認することで、月の表す言葉に自信をもたせる。   |         |
| 展開<br>①<br>15分 | <p><b>【Small talk】</b><br/>P22.23 spotlight<br/>リスニングを基に、聞き取ったことを共有する。</p> <p><b>【Today's goal】</b><br/>自己紹介をして、誕生日や欲しい物を伝え合おう。</p> <p><b>【Practice】</b><br/>・隣の児童と、名前や誕生日を伝え合う。</p> <p><b>【Activity①】</b><br/>・名前や誕生日を伝え合う。<br/>「I am ~.」「My birthday is on ~.」を用いて<br/>→号車ごとに1～12月の誕生日順に並ぶ。<br/>(→1～31日の日付順で並ぶ。)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I am ~. My birthday is ~.<br/>I want a ~. 三つの表現があったことを捉えさせる。</li> <li>・ Small talk で確認した表現を用いて活動することを示し、学習の見通しを持たせる。</li> <li>・ 教師が児童と例示を行う。その際、英語から相手の誕生日や日がわからなかったら、英語とともに指等で確認する様子を示す。</li> <li>・ 何度も繰り返し My birthday is on ~. を発音し続けることで、自信をもって言えるようにする。</li> <li>・ Listen&amp;talk Activity 0 を投影しておき、わからない表現があれば確認する。</li> </ul> |         |

|                    |  |   |   |
|--------------------|--|---|---|
| <p>展開②<br/>20分</p> | <p><b>【Activity②】</b><br/>お互いの誕生日や欲しいものについて尋ねたり、答えたりする。</p> <p><b>【Practice】</b><br/>隣の児童と、名前や誕生日、欲しい物を伝え合う。</p> <p>《やりとりの例》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>AB Hello.</b><br/><b>A I am ~. My birthday is ~.</b><br/><b>I want ~.</b><br/><b>How about you.</b><br/><b>B Oh. Me. too. (may! など)</b><br/><b>Oh (name). nice to me too.</b><br/><b>I am ~. My birthday is on ~.</b><br/><b>I want a ~.</b><br/><b>A Oh. I want a ~ too.</b></p> </div> <p>《その他、使えると好ましい表現》<br/><b>Oh. Really? Me. too.</b><br/><b>Nice. I see. Do you like ~?</b><br/>繰り返し<br/>名前の綴をゆっくりという。<br/>誕生日や、ほしいものを強調して伝える。</p> <p>・ 中間評価<br/><b>Good Introduce</b> を全体で共有し、改めて自己紹介を行う。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>I am ~. My birthday is ~.</b><br/>は <b>Activity①</b> で確認しているため <b>I want ~.</b> について重点的に確認するようにする。</li> <li>・ 言ったことを繰り返したり、リアクションを取ったりすることで自分の思いが伝わったことを感じさせ、自信をもたせる。</li> <li>・ 書くことに集中しないように交流が終わってからワークシートに書くようにする。その際、名前のつづりを聞きながら書いてもよいこととする。</li> <li>・ 上手く表現ができない児童には、必要に応じて担任が付く。分からない、言えない表現があったら、話し相手が手助けしてもよいことを伝える。</li> <li>・ ターゲット表現を正確に使うことができていたペアや、自分の伝えたいところを強調して伝えている様子、相手の自己紹介に反応を返せているペアを紹介し、段階的な目標も示す。</li> </ul> | <p>◎自分の誕生日や欲しいものについて伝え合っている。</p> <p><b>【思考・判断・表現】</b><br/>(観察・振り返りカード・ワークシート)</p> |
| <p>終末<br/>5分</p>   | <p><b>【Reflection】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りカードを書き、自らの活動を振り返る。</li> <li>・ 数名児童が発表する。</li> <li>・ 挨拶をする</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の活動でできたことや、次回頑張りたいこと、友達のよかったところなど具体的に書くように声を掛ける。</li> </ul>  |   |

板書計画

Wednesday, May,12<sup>th</sup>

Today's goal : 自己紹介をして、誕生日やほしいものを伝えよう。

授業  
の  
流れ

Hello. I am ~.  
My birthday is on~.  
I want ~.  
Thank you.  
How about you.

プロジェクター

Word Chant(何月)

Spotlight

Listen&talk Activity 0

Listen&talk Activity 1

話型

相づちや繰り返し、

Oh,I see.

Me,too.

It's nice

中間評価 (Good Introduce )

- ・自己紹介がスムーズにできる。
- ・伝えたいことや聞き取りづら  
そうな言葉の強調
- ・友達の自己紹介への反応

※書くのは両方が自己紹介をしてから